



# 11月のほけんだより



2021年11月1日  
ハレルヤ保育園

## 11月は児童虐待防止推進月間

(0120-189-783)

児童相談所専用ダイヤル

### マルトリートメントを防ぎましょう

11月は児童虐待防止推進月間です。子どもの健やかな成長に悪影響を及ぼす虐待・マルトリートメント（マルトリ）を防ぐことは、社会全体で取り組むべき重要な課題です。マルトリとは、mal(=悪い)treatment(=扱い)で、「不適切な養育」「不適切なかかわり」を意味し、「児童虐待」とほぼ同義語で、避けたい子育てです。身体的、心理的、性的マルトリやネグレクトがあり、マルトリを受けることで脳の特定の部分が委縮したり肥大したりして脳にダメージを与えることがわかっています。これによって、子どもの健全な発達がそこなわれるだけでなく、生涯にわたって心の疾患などがあられやすくなります。

### こんな行動も＝マルトリ＝です

#### 身体的マルトリ

軽く尻や頬、手をたたき、罰として長時間正座をさせる、友だちにけがをさせたのと同じように殴るなどの体罰のことです

#### 心理的マルトリ

「あなたはダメな子」などの暴言（言葉の暴力）や、きょうだいや他の子どもと比べること、また激しい夫婦げんかやDVを見聞かせることなどです

#### ネグレクト

#### 性的マルトリ

### マルトリを継続させない

親であっても感情を持った一人の人間です。いつでも笑顔を決やさず、寛大に子どもに接し続けるのは難しく、マルトリはどのご家庭でも起こりうるものです。ささいなマルトリを継続させずに、対応を改めることが大切です。

#### ペアレントトレーニング

お子さんの一つひとつの行動に注目し、小さなことでもできている行動を認めてほめることを習慣にします。

#### アンガーマネジメント

冷静さを保ち、怒りをコントロールすることです。怒りを感じた時にゆっくりと6秒数える、子どもに一声かけてからその場を離れてトイレなどにこもる、深呼吸するなど、衝動的な言動を回避することができます。

(少年写真新聞社ほけんニュースより抜粋)

### 気をつけたい「嘔吐下痢症状」

嘔吐や下痢を引き起こす原因は、ノロウイルスやロタウイルス、病原性大腸菌などさまざまです。中でも、ベロ毒素をもつ O-157、O-26、O-111 などの病原性大腸菌は重症化することがあるので、注意が必要です。潜伏期間は3～5日で、下痢や腹痛、風邪症状から始まり、発症2～3日目に血便や激しい腹痛を起こすことがあります。「ただのお腹の風邪」と自己判断せず、医師の診察を受けましょう。便の検査を受けた時は必ず保育園へご連絡下さい。うがい・手洗い

#### 汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤（キッチンハイターなど）を薄めた液で消毒します。

消毒ができた洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



### 保護者の皆様へ

寒暖の差が大きくなり、咳や鼻水が出て風邪をひいたり体調を崩しやすい季節になってきました。この時期は「おなかの風邪」と言われる胃腸炎も流行しやすくなります。発熱や下痢、嘔吐などの症状が見られる場合は、症状が治まり十分に全身状態が回復してからの登園になるようにお願いします。

インフルエンザやウイルス性胃腸炎などの感染症の場合には必ず医師の意見書、または登園届のご提出をお願いします。

### 10月の感染症報告

ウイルス性胃腸炎 1名  
突発性発疹 1名